沖縄市立小中学校 AI ドリル導入業務
公募型プロポーザル質問回答書

令和８年３月４日

No	該当ページ	項目	質問事項	回答
1	4	9.優先交渉権者の選定方法	1 次審査、2 次審査の方法及び配点が記載されていますが、最終評価については「1 次審査結果」と「2 次審査の結果(評価点の合計を平均した点数)」の両審査評価点の合計で判断する認識で宜しかったでしょうか。	ご認識の通りです。
2	4	10.企画提案の審査	2 次審査(プレゼンテーション)について、より明瞭な資料提示を目的とし、参加されます審査委員の方々は「学校現場(管理職)」「学校現場(一般職)」または「行政職」のいずれとなりますでしょうか。	審査委員は、行政職及び学校管理職となります。
3	3	7(2)	応募手続き関係書類について 今回調達目的である AI ドリルの安定稼働を示す為の実績提出と理解し、提案する製品の導入実績を提出する理解であっておりますでしょうか。	応募者の類似業務等に関する導入実績となります。
4	3	7(2)	応募手続き関係書類について ④業務履行実績報告書（様式 6 号)において、本業務で導入する AI ドリルを提供する創造元(メーカー)の同種・類似業務実績を記載することは可能でしょうか。	補足資料として、メーカーの AI ドリル導入実績をご提出ください。